

35 持続可能な食品産業への転換に向けた支援

<対策のポイント>

食品産業の持続可能性向上に向けて、輸入原材料の国産切替え、環境や人権に配慮した原材料調達等を支援します。また、農林水産物を活用する新たなビジネス創出の仕組みの構築等、地域の食品産業の関係者が連携して行う取組を支援します。

<事業目標>

- 食料の安定供給 ○ 食品製造業の労働生産性 3 割向上（2018年比 [2030年まで]）
- 食品企業での持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現（2030年まで） ○ 農林水産物・食品の輸出額拡大（2兆円[2025年まで]、5兆円[2030年まで]）

<事業の内容>

1. 持続可能な食品産業への転換促進事業

- ① **サステナブル食品産業モデル推進事業** 1,970 (85) 百万円
原材料の安定確保及び食品の安定供給のため、産地との協力・連携の強化や、国産原材料への切替えによる新商品の開発等の取組を支援します。
- ② **持続可能原材料調達・人権対応等事業** 10 (8) 百万円
食品企業による人権尊重の取組を支援するためのセミナーの実施、事例の横展開の促進等による業界支援、消費者理解の促進を行います。
- ③ **外食・産地連携支援事業** 19 (14) 百万円
商談会・産地懇談会の開催や実際に地場産食材等を利用した上での課題の整理、活用事例の収集・周知、産地へのフィードバックを行う取組等を支援します。
- ④ **社会的課題に対応する農林水産・食品分野の国際標準化・規格活用推進事業** 19 (8) 百万円
農林水産・食品分野の国際標準化の議論への戦略的な対応及び新たなJAS等の活用・啓発等を推進します。

- (関連事業)
- 新事業創出・食品産業課題解決プラットフォーム運営等 60 (50) 百万円
 - 適正取引推進・消費者理解促進対策事業 150 (―) 百万円
 - 消費者理解醸成・行動変容推進事業 96 (64) 百万円

2. 地域食品産業連携プロジェクト（LFP）推進事業 162 (124) 百万円

地域の多様な関係者の経営資源を結集するプラットフォームの形成、新たなビジネス創出のための試作品製造・新サービスの実証や需要開拓等の取組を支援します。

<事業イメージ>

産地との連携強化等を通じた原材料の安定確保

輸入小麦を使用
クッキー
パン

米粉・国産小麦を使用
米粉でさっくり！
もちり感

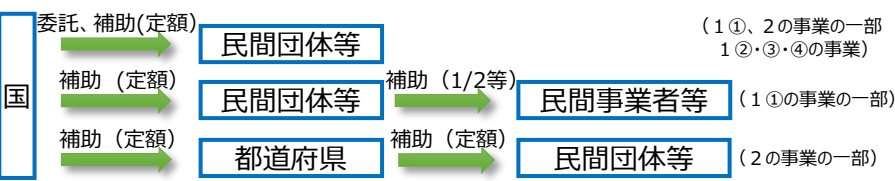
原材料の切替え

国産原材料導入のための製造ラインの増設

国産原材料への切替えによる新商品の開発・PR

食品企業による産地への機械・種苗等の提供

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】
(1 ①④の事業) 大臣官房新事業・食品産業部食品製造課 (03-6744-7180)
(1 ②の事業) 新事業・国際グループ (03-6744-7179)
(1 ③の事業) 外食・食文化課 (03-6744-2053)
(2 の事業) 企画グループ (03-6744-2054)